



かたぐい



令和4年度
第39号

2022.12.13

学校教育目標

夢ふくらませ 心かがやく

「授業研究会：5年国語科」

今年度4回目の授業研究会（国語科）が、12日（月）に行われました。授業を行ったのは、5年生ジャンプ学年です。

『「レジェンド」たちに学べ！自分をはげます「生き方カード」をつくろう』という単元を設定し、伝記を読み、自分の生き方について、考えをまとめる力を付けることをねらいとしています。

この日の授業は、「やなせたかし」の人物像を考えることを通して、自分の生き方に取り入れていきたいところを考え、まとめるという学習でした。

子どもたちは、前時までの学習を通して、「やなせたかし」の人物像を自分なりに読み取っています。この時間では、読み取った人物像とその根拠、自分の生き方に取り入れていきたいところやその理由、「やなせたかし」への自分の思いなどを、個人・グループ・全員など、その時々で授業形態を変え、対話をしながら考えを深めようとがんばっていました。

授業の最後では、5年生全員が、「やなせたかし」の人物像を考えることを通して、自分の生き方について考えたことを文章でまとめることができていました。

今回の授業は、「描写を基に捉える力」「文章から理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる力」「意見や感想を共有し、自分の考えを広げる力」など、子どもたちが身に付けるべき資質・能力が明確で、その育成に向けて単元構想がしっかりと工夫されていた授業でした。また、教科書で教えるのではなく、教科書の内容をしっかりと教材化し、本に親しむ子どもたちを育てたいというS先生の思いが溢れた授業でもありました。

今回の5年生の授業をもとに、子どもたち自身が学年の発達段階に応じて文章や情報を読み解き、子どもたち同士での対話や交流を通して、考えを常にアップデートしていくことができるよう、全職員で今後も研修に励んでまいります。

